

# 事業概要【被爆以前の広島市の歴史・文化の発信による活力あるまちの実現】

推進当初

申請者	広島県広島市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4～R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	315,465千円 (47,259千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	コンパクトシティ、まちの賑わい創出、連携中枢都市等のまちづくり分野
目的 (効果)	<p>・広島市の掲げる「国際平和文化都市」の実現に向け、市民や観光客をターゲットとして、歴史・文化の発信に重点を置いた事業を展開し、活力あるまちづくりを目指す。</p> <p>・また、歴史・文化の発信拠点の整備を進め、広島城一帯の更なる魅力の創出と周辺エリアの回遊性の向上、持続的な活力あるまちづくりを実現する。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>○被爆以前の広島市の歴史・文化に触れ、学び、その魅力を知ってもらう機会を提供し、広島城への関心の高まりと来訪機会の増加につなげる。また、天守の木造復元に向けた調査・検討を通じて機運につなげる。</p> <p>・広島城をテーマとしたトークイベント等の開催 (委託料) 3,260千円</p> <p>・広島城天守の木造復元に向けた調査・検討等 (委託料) 33,521千円</p> <p>○旧日本銀行広島支店において広島市が所蔵する歴史資料を活用し、被爆以前の広島市の街並みや市民の暮らし等を紹介する展示を行う。</p> <p>・広島市の歴史・文化を紹介する展示の開催 (委託料、消耗品費、通信運搬費、嘱託人件費) 7,308千円</p> <p>・被爆建物である旧日本銀行広島支店でのガイドツアーの実施 (嘱託人件費) 3,170千円</p>		 <p>広島城天守</p>  <p>旧日本銀行広島支店</p>
KPI	<p>①広島城天守閣の入館者数 (当該年度目標値370,000人)</p> <p>②二の丸復元建物の入館者数 (当該年度目標値140,000人)</p> <p>③旧日本銀行広島支店の入館者数 (当該年度目標値24,100人)</p> <p>④広島市の歴史の認知度 (当該年度目標値85%)</p>	実施体制	<p>広島城三の丸整備等事業共同体： 広島城三の丸エリアの整備及び広島城一帯の管理運営を行う。</p> <p>広島市及び学芸事業者：上記共同体と連携して事業を実施する。</p>